

## 大伴旅人（おおとものたびと）

### 代表歌

浅茅原 つばらつばらに もの思へば 故りにし郷し 思ほゆるかも (3-333)

駿なき ものを思はずは 一杯の 濁れる酒を 飲むべくあるらし (3-338)

なかなか 人とあらずは 酒壺に なりにてしかも 酒に染みなむ (3-343)

あな醜く 賢しらをすと 酒飲まぬ 人をよく見ば 猿にかも似む (3-344)

この世にし 楽しくあらば 来む世には 虫に鳥にも われはなりなむ (3-348)

人もなき むなしき家は 草枕 旅にまさりて 苦しかりけり (3-451)

妹として 二人作りし わが山齋は 木高く繁く なりにけるかも (3-452)

世の中は 空しきものと 知る時し いよよますます 悲しかりけり (5-793)

